



第9回 おかやま環境教育 ミーティング

2022年 **8月5日[金]**
10:00～17:30(9:30開場)
岡山コンベンションセンター
1F イベントホール
〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号
(JR岡山駅中央改札口から徒歩約3分)

対象
環境教育に関心のある方
どなたでも

定員
150名
(先着順)

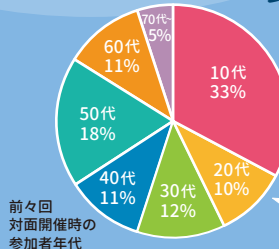
参加無料

環境教育に関心のある学校、企業、行政、NPOや環境団体等の方、個人での参加もOK!!

おかやま環境教育ミーティングでは...

お互いの活動、実践事例紹介や参加して交流するスタイルのミーティングを通して、環境教育に関わる人たちが知り合い、つながり、協働による環境教育の輪を広げるきっかけづくりを目指します。

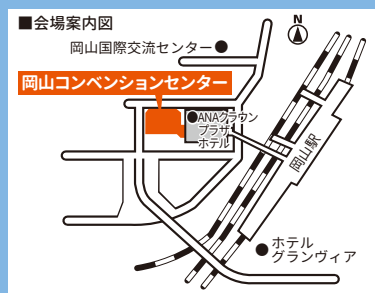
参加者の声



初めて会う人としてしっかりと会話が出来ました。

SDGsについて考える機会となりました!

参加型で、いろいろ考える機会となり良かった。



参加申込はコチラから!

URL <https://www.kankyo.or.jp/news/detail.php?id=352>

- ※定員に限りがあるため、あらかじめ参加時間帯を終日及び午前・午後の区分から選択していただいております。右のQRコードより申込ページを開き、該当するリンクより申してください。
- ※学校等で取りまとめてご参加される方は、上記ページにある【学校向けフォーム】から申込みください。
- ※午後に参加される方は必ず分科会の希望を記入ください。
- ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。



■新型コロナウイルス感染症予防対策について

- できる限りワクチン接種を済ませ、会場では以下の感染対策にご協力ください。
マスク着用(できれば不織布)・手指消毒・入場時の検温・ソーシャルディスタンスの確保・体調管理・手洗いの徹底・咳エチケット
- 以下に該当される方はご参加いただけませんのでご注意ください
①発熱がある方(または平熱+1℃程度、受付時確認) ②息苦しさ・強いだるさ、咳・咽頭痛などの症状がある方
- 「三つの密」を避ける対策について
当日は、人と人との距離を適切にとることを徹底し、室内の換気や手指の消毒設備の設置などの基本的な感染対策の徹底に努めます。

■お申込み 公益財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」(担当: 柏原、多田)
お問い合わせ 〒700-0907 岡山市北区下石井2-2-10 TEL: 086-224-7272 / FAX: 086-224-7273 / E-mail: asueco@kankyo.or.jp

主催: おかやま環境教育ミーティング実行委員会、岡山県、(公財)岡山県環境保全事業団
後援: 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、山陽新聞社

裏面もご覧ください⇒

ブース展示

学校の環境教育実践事例、各団体等の学習プログラム・活動などを展示します。
出展者の方と交流しながらご覧いただけます！

つながる!!
話す!!



26ブース!!

■出展団体(予定) ※順不同

- NPO・環境団体等**
- 岡山県生涯学習センター 人と科学の未来館サイビア
 - 公益財団法人おかやま環境ネットワーク
 - 子ども防災ネットワークおかやま
 - ふくしまボランティア岡山隊
 - NPO法人エコネットワーク津山
 - 特定非営利活動法人 国際協力研究所・岡山 (NPO ICOI)
 - 認定NPO法人おかやまエネルギーの未来を考える会
 - かさおか貢献隊
 - 岡山県シェアリングネイチャー協会
 - 岡山県森林インストラクター会
 - 公益財団法人 水島地域環境再生財団 (みずしま財団)
 - 自然体験リーダーズクラブ
- 行政**
- 環境省 中国四国地方環境事務所
 - JICA中国



- 企業**
- 倉敷イオン チアーズクラブ マスカット隊
 - グリーンコープ生活協同組合おかやま
 - せとうち花俱樂部
 - 藤クリーン株式会社
- 学校**
- チーム「操南中」
 - 岡山大学教育学部附属中学校【環境プロジェクトチーム】
 - 山陽学園中学校・高等学校 地歴部
 - 玉高サイエンスチームたまっころぼ (岡山県立玉島高等学校サイエンス部)
 - カグラガガリ (県立矢掛高等学校)
 - 岡山高校コメ作り×エシカル消費プロジェクト
 - 岡山県立玉野高等学校
 - 岡山理科大学附属高等学校科学部

様々な活動を知る
事ができます!



10:00~ 10:15~

12:15~

13:15~

13:45~

16:00~

17:30

プログラム	開会	ブース展示	昼休憩	オリエンテーション	分科会	休憩	全体会 (ふりかえり)	閉会
-------	----	-------	-----	-----------	-----	----	-------------	----

全体コーディネーター：日置三津子さん

分科会

120分と60分の分科会があります。
60分の分科会の場合、60分の分科会の中から2つ選んで参加できます。

※各定員12~15名。希望多数の場合は、抽選により参加分科会を決定します。(事前案内あり)

環境教育の
目指すものについて
語りましょう!



自分ができる事は
なんだろう?

1 SDGsを身近なファッションを通して考えよう。人と地球にやさしい服選びって? 120分

話題提供者 おかやまエコサポーターズ 小桐登氏 ほか
古着屋ループ、with FASHION co.

毎日着る服は自己表現の一つですが、1着の服の裏側には知らない真実が満載。綿花の栽培から始まり糸・布・染色を経て服が縫製され、着用、廃棄迄が服のライフサイクル。私達に不可欠なファッションを環境・人権などSDGs視点で見直し、地域の取組みを知り、人や地球、みんなにやさしい服について一緒に考えましょう。

2 みんなで一緒に考えよう! 気候変動への「適応」! 120分

話題提供者 町村輔氏、砂川淳氏
(国立環境研究所気候変動適応センター)

世界各地で気温の上昇などが起こり、異常気象や自然災害の発生などの気候変動の影響が現れています。こうした気候変動の影響に対処し、被害を少なくする対策「適応」が重要になっています。カードゲーム「ミステリー」(謎解き)をしながら、気候変動について私たちにできることを考えてみませんか?

3 教えて! 生き物が集まる田んぼや畑作り 120分

話題提供者 阪田睦子氏 (岡山県自然保護センター) ほか

体に良い野菜作りをしている畑には生き物が集まる? そんな人にも生き物にも優しい農業の秘密は微生物? 農業という人の営みと共に生き物の暮らしがあります。農業が持つ生物多様性保全の役割について、生き物好きの視点から学んでいきましょう!

4 パートナーシップで切り拓く環境教育~学びを自分事に~ 120分

話題提供者 竹島潤氏
(岡山市立操南中教諭・NPO ICOI代表理事) ほか

環境保全に向け、学校、地域、企業等で取組が進んでいます。しかし、それらの取組が広がらない、続かない、学んだだけではできないという悩みも耳にします。他組織・他団体とつながりたい、もう一歩先に取組を上げたい方、大歓迎です。学校の環境教育との関わりを焦点を当て、パートナーシップで取組の充実化が図れるように、みんなで考えましょう!

5 SDGsの進め方 120分

話題提供者 坂ノ上博史氏 (高梁川流域学校)、各地方自治体のSDGs担当者 (予定)

SDGsは2015年9月からスタートをしています。岡山では、岡山市・倉敷市・真庭市・西粟倉村がSDGs未来都市となり、SDGsを積極的に進めています。SDGsの達成は2030年です。計画の立案から、実践、評価をどのように行っているのかを担当者からお話を伺います。

6 脱炭素社会をめざすために、若者にできることを考えよう!! 120分

話題提供者 エネミラユースチーム 山本翔一氏 (高校3年) ほか

地球は今、気候非常事態。2050年に脱炭素を達成することが世界の約束です。2030年までには50%以上のCO2削減を目指す必要があります。当日は、健やかな未来を生き抜くために若者にできることをエネミラユースチームの高校生大学生の話題提供の元、一緒に考えましょう! キーワードは、学校のカーボンゼロ化!

7 SDGsの達成に向けて~中学生のチャレンジ!~ 60分

話題提供者 岡山市立操南中学校

岡山市中区の操南中学校では、学校全体でSDGsの達成に向けて取り組んでいます。特に、学区を流れる四番川のごみ問題に注目し、河川敷のごみ拾いや、マイクロプラスチックを活用した巨大なアート作品の制作にも取り組みました。中学生たちと一緒に、自分たちにできることを考えてみませんか?

8 木のはなし、木のおはし 60分

話題提供者 稲岡淑子氏 (新見の木づかいと木育の会 木の葉art-konoheart-)、渡辺明美氏 (同団体)

生活の尺度を自然の生産量に合わせた持続可能な社会とは? 新見のヒノキを使ってMY箸作りを体験し、生活の中で木を使用してきた文化を皆で、話し合ってみませんか? ささまざまな木を生活の中で活用していた時代には森林はとても身近な存在でした。日本人が大切にしてきた環境を守る心を木を通して皆で探っていきましょう。

9 「お互いさま」の心で地域に広がるコミュニティフリッジ 60分

話題提供者 藤田花奈子氏 (一般社団法人 北長瀬エリアマネジメント)

24時間365日利用できる食糧支援「北長瀬コミュニティフリッジ」の活動紹介をします。家庭から企業まで、ロスするものを分けていただき「困ったときはおたがいさま」のコンセプトで必要としている人に届ける活動です。全国に広がりつつあるこの活動を、地域の方により身近に支えていただける方法をみなさんと考えていけたらと思います。